

1. 局の役割と重点目標

局の役割

総務局は、職員の人事、給与、福利厚生及び研修に関する事項、組織及び事務の管理に関する事項、議会及び議案に関する事項、文書、法規及び統計に関する事項、情報公開に関する事項、並びに情報化の推進及び情報システムに関する事項を所掌しています。なお、防災及び危機管理に関する事項については、危機管理監が所掌しています。

局の重点目標

総務局では、全国の地方公共団体で進められている地方公共団体情報システムの標準化に向けた取組や、いつでも、どこからでも市役所の手続や相談に必要な情報を市民が入手できる環境を整備するための行政手続の電子化などの取組を進めてまいります。また、デジタルトランスフォーメーションなどによる事務の改善・効率化やペーパーレス化、組織・人事配置の適正化や職場環境の改善など生産性の向上につながる取組とともに、財政構造改善に向け、給与制度や職員数を検証し、必要な見直しなどに取り組んでまいります。

2. 令和6年度の重点事業

事業名称	事業内容
行政情報システム開発運用事業	地方公共団体情報システム標準化の着実な実施に向け、庁内の進捗管理や国等との調整を行います。また、行政手続オンライン化の推進や庁内情報連携の拡大などを通じて、市民が来庁することなく手続ができるなどサービスの向上とともに庁内での業務の省力化を図ります。
人事給与等事務	財政構造改善に資するため、令和6年度から令和10年度までの間で概ね200人の職員数の削減を図ります。新人事給与システム、庶務事務システムの導入により、職員の各種申請、明細閲覧、勤怠管理等の電子化を図り、ペーパーレス化、業務の効率化を進めます。これまで以上に評価の信頼性と納得性を高め、職員の意欲と公務能率の向上につなげるため、人事評価制度の熟度を高めます。
歴史資料保存活用事業	デジタルアーカイブの新システムを導入し、スピーディーな操作を実現するとともに、より魅力的なコンテンツを増やし、質の高いサービスを提供します。
人事・給与制度事務	財政構造改善に資するため、国や近隣の地方公共団体に比して均衡を失する給与制度の見直しを実施します。

3. 市民の皆様へメッセージ

職名	局長
氏名	宮島 茂敏

総務局は市役所のバックオフィスの機能を担っており、市民の皆様へ直接行政サービスをお届けする機会が少ない部署ですが、重点事業に掲げた取組を進め、その役割を果たすことで、信頼される市役所づくりの一翼を担ってまいります。

